今後のスポーツ関連施設に対する 指定管理者制度の活用を提言しました

鈴鹿市議会では、平成30年11月13日に「今後のスポーツ施設に関する指定管理者制度のあり方」について、全議員出席による議員間討議を行いました。その内容をとりまとめて、12月21日に「スポーツ関連施設の管理・運営に係る政策提言」を、正副議長と各会派代表者などから市長へ提出しました。



AGF鈴鹿陸上競技場

提言内容(一部抜粋)

- 1 中・長期的なスポーツ施設のあり方や管理運営手法に ついて、市の考えを明確にすること
- 2 事業提案内容や仕様等について出来る限り詳細な議会 説明の場を設けること
- 3 管理・運営と施設で提供する市民サービスについて、 予算見積もりを明確にすること
- 4 公正性・透明性の確保、及びコンプライアンスに十分 留意し、原則公募による指定管理者の選定を行うこと
- 5 サービス提供における安心・安全確保の観点から様々 なリスク対応策を強化すること
- 6 今後の指定管理者指定に向けたスケジュールを適切な 時期に提案すること

以上の点に留意され、地方自治法第244条の2の趣旨に則り、スポーツ関連施設に対し、指定管理者制度の活用を検討することを提言する。

第10回議会報告会の概要をお知らせします

平成30年9月定例議会の内容を中心とした議会報告会を市内3会場で開催し、合計118名に参加をいただきました。

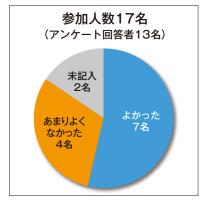
第1部では9月定例議会の審議内容に関する報告、第2部では、常任委員会の所管事務調査から選定したテーマについての報告と意見広聴を行いました。

(部山公民館) 平成30年10月29日(月) 19:00~20:45

第2部テーマ:住民主体の地域公共交通について



【アンケートでいただいた意見】



- ・学校からもらったチラシで参加した。縁が遠い市政を身近に感じ、普段から関心を持つきっかけになった。
- ・高齢化が進む中、身近で今後ますます大きな課題となる事項をテーマとされたことはよいことである。